令和
7
年度

政策1　災害レジリエンスNo.1の実現

国道２９２号（草津工区）落石対策事業

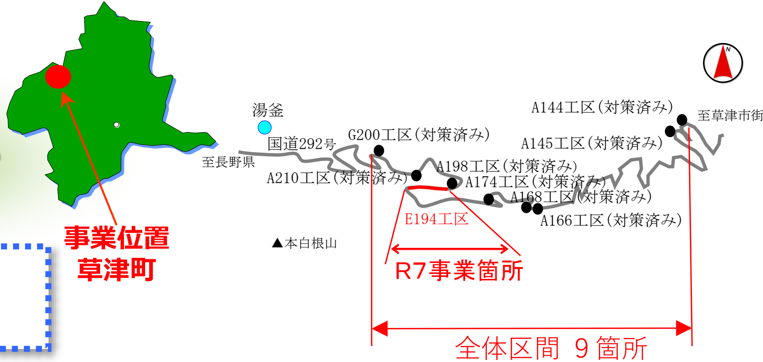
よくわかる公共事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靭な道路ネットワークを構築するため

斜面を補強します


事業位置
草津町
湯釜
国道292号
至長野県
G200工区（対策済み）
A210工区（対策済み）
A198工区（対策済み）
A174工区（対策済み）
A168工区（対策済み）
A166工区（対策済み）
A145工区（対策済み）
A144工区（対策済み）
至草津市街
E194工区
▲本白根山
R7事業箇所
全体区間　９箇所

地元の声

・斜面から落石があり、車での通行に危険があるため斜面対策をしてほしい。（道路利用者）

事業の概要

- 事業箇所：吾妻郡草津町大字草津
- 事業内容：落石対策　9箇所
- 事業期間：平成30年度～
- 現在の交通量 ： 242台/日（自動車）（R3年度）
- 緊急輸送道路区分 ： 第3次緊急輸送道路

事業前

◆斜面上の浮石や既設コンクリート吹付のはく離、既設落石防護網の老朽化により、斜面の崩落により道路が寸断するおそれがあります。

事業前の状況

事業後

◆斜面にある不安定な石が排除されるとともに、斜面が補強されることで、緊急輸送道路の寸断を防ぎ、安全な通行空間を確保します。

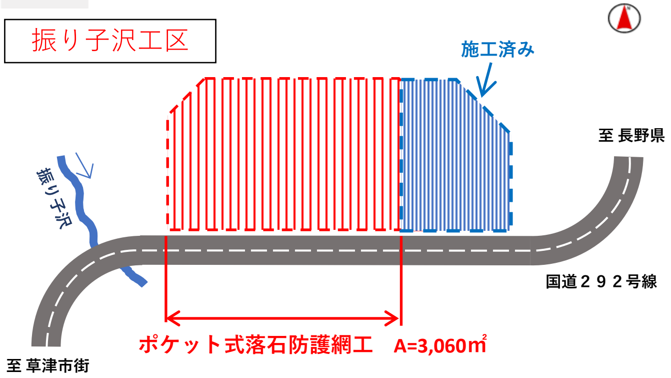
事業後のイメージ（完成区間）

成果を示す項目	実施前
落石危険箇所数	9箇所

実施後（目標）
0箇所

事業の進捗状況（令和7年3月末現在）

振り子沢工区


施工済み
至 長野県
振り子沢
国道２９２号線
至 草津市街
ポケット式落石防護網工　A=3,060㎡

今、何をしているか

令和7年度は、振り子沢工区のポケット式落石防止網工を実施します。

事業のすすみ具合

事業開始 ● ・・・・● 事業完了